

事業概要シート

施策 2001 環境保全の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

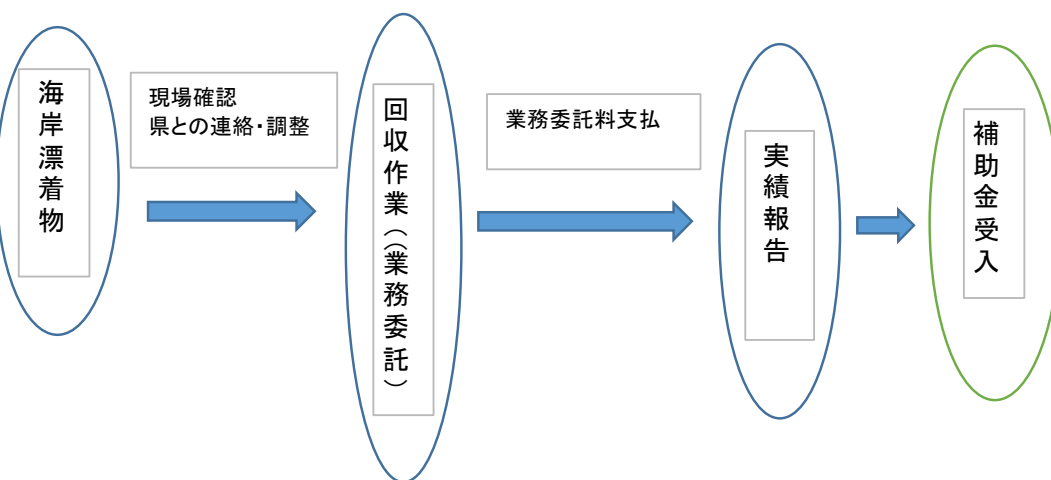
事業名	大村湾海岸漂着物回収事業	現状維持	予算額	4,760 千円
			《 4,727 》千円	
事業期間	平成28年度 ~		国庫支出金	千円
			県支出金	3,332 千円
根拠法令 要綱等	海岸漂着物処理推進法 長崎県補助金等交付規則 長崎県環境部関係補助金等交付要綱 長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金実施要綱	財源内訳	地方債	千円
			その他	1,428 千円
			一般財源	千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】 大村湾の海岸漂着物を適正に処理し、海岸を良好な状態に保つ。

【概要】 市が管理する一般海岸にゴミ等が漂着したとき、その量が多く放置しておくことと海岸の保全ができないと判断された場合、速やかに回収・処理を行う。

【対象】 市民（漁業者及び近隣住民）



【背景】

大村湾の海岸漂着物について、漁港においては船の出入りに支障が出たり、漂着物を原因とする悪臭が問題となっていたため、本市の海岸線全体を漂流漂着ゴミ対策重点区域となるよう指定申請を行い、補助対象事業として実施するようになった。

担当課	市民環境部環境保全課	課長	小中尾 政則
担当者	野嶋 響太	問合せ先	0957-53-4111 (内線143)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	海岸漂着物の回収回数	計画値 回	2	2	2	2	2
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	海岸漂着物の回収量	計画値 トン	25	20	20	20	20
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	1,563	2,314	4,727	4,760	4,760	4,760	22,884
国庫支出金							0
県支出金	1,060	1,810	3,308	3,332	3,332	3,332	16,174
地方債							0
その他				1,428	1,428	1,428	4,284
一般財源	503	504	1,419				2,426
人件費	1,818	1,818	1,818	1,818	1,818	1,818	10,908
職員(人)	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	1.50人
時間外勤務(h)							0h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	3,381	4,132	6,545	6,578	6,578	6,578	33,792

妥当性 (市の関与)	法令上、海岸漂着物は海岸管理者（県、市）が回収を行わなければならない。
有効性 (施策貢献度)	海岸漂着物の回収については、できるだけ速やかに対応することが海岸の臭気への対策及び漁港の保全に寄与するため有効である。
効率性 (コスト)	長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用して事業を行うことが、市の負担が少なくなりコスト削減につながる。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり